



Interview | トランスポートサービス1部 #SE #鉄道系 #1年目

私にとって仕事とは、 「自己成長と挑戦の場」



Q.所属部署はどんな仕事をしていますか

鉄道に関するシステムの開発や運用を行っています。
具体的には、「設備維持管理システム」「交通系IC関連システム」など鉄道の安全な運行を支えるために
欠かせない業務を担っています。

Q.プロジェクト内ではどのような業務を行っていますか

既存機能の改修作業において設計書作成を行っています。具体的には要件に基づいて、新規機能が既存のシステムに正しく組み込まれるように仕様や処理内容を整理し、設計書に落とし込んでいます。

Q.担当した業務で大変だったことはありますか

一番大変だったのは試験です。システム改修後の動作確認を行う際に、細かいケースをひとつずつ確認し、予期せぬ不具合が発生した場合には原因を特定し、修正内容を再検証する必要がありました。試験スケジュールも厳しく、ミスが許されないプレッシャーを感じましたが、チームで協力して効率的に進め、無事に試験を完了し出来た時は

大きな達成感がありました。この経験で慎重さと問題解決能力の重要性を学びました。

Q.担当した業務で嬉しかったことはありますか

現在担当しているプロジェクトで実際に自分が作成したプログラムが正常に動作しチーム全体のプロジェクトの一部として機能した瞬間は大きな達成感を感じることが出来ました。

お客様の期待に応えるだけでなく、
それを超える価値を提供したい

Q.どのような「想い」を持って業務に取り組んでいますか

お客様の期待に応えるだけでなく、それを超える価値を提供したいと考えています。鉄道のシステムは多くの方の日常に密接に関わるものなので安全性や利便性を最優先にしつつ、安心して利用していたできるように努めています。「このシステムのおかげで便利になった」と思ってもらえることを目指して、日々業務に取り組んでいます。



Q.部署はどのような雰囲気です仕事をして いますか

現場は落ち着いていて、集中しやすい環境です。しかし、業務に真剣に取り組みつつも、適度に雑談が出来る雰囲気もあり、良いバランスで業務を進めることが出来ています。また、**新人の意見も聞いてもらえるので、安心して業務に取り組めます。**

Q.上司や部下との関係性はとうですか

上司とは気軽に相談しやすく、サポートを惜しみなくしてくれます。一方で、自分の考えを尊重して任せてくれる部分もあり、成長の機会を感じています。まだ部下はいませんが、チームの先輩方ともフランクなコミュニケーションがとれており、**職場全体で協力しあえる関係性が築けています。**

Q.SCCで働いていてよかったと感じることは
新しいことに挑戦することが出来る環境があるため
自身の成長が感じられるところや在宅ワーク、フレックス制度が推進されているため自由な働き方ができるところです。

Q.自分にとって仕事とは何ですか

私にとって仕事とは、自己成長と挑戦の場です。自分のスキルや知識を生かして成果を出すことで達成感を得ることができ、新しいことに挑戦するたびに自分の限界を少しずつ広げることが出来ます。同時に、**チームの一員として誰かの役に立てる喜びも感じています。**



採用ホームページ、Instagram、Xで
インタビュー動画を配信しています。
ぜひご覧ください！



採用ホームページ



Instagram



X